

## 第 80 回 日本の技術でミャンマーのインフォーマル居住区の生活を変える

国連ハビタット福岡本部と（公財）福岡県国際交流センターは合同レクチャーシリーズ「ハビタットひろば」を開催しています。第 80 回レクチャーでは、シンプルながら大量のきれいな雨水を貯水できる日本の技術が、ヤンゴン市のインフォーマル居住区に住まう人々の生活を変えた事業についてご紹介します。

国連ハビタットがミャンマーにおいて実施している「新型コロナウイルスに対するインフォーマル居住区のレジリエンス強化」事業で（株）大建の技術指導による雨水貯水地下タンク「ためとっと」を導入、ヤンゴン市周辺の小学校の校庭など 10 か所に設置しました。

当日は、（株）大建の松尾社長と星野本部長補佐官が本事業についてお話しします。

◎日時：2025 年 2 月 3 日（月） 18:00～19:00

◎会場：オンライン（Zoom）※接続方法は参加者の方に別途ご案内します。

◎参加費：無料 ◎定員：50名 ◎使用言語：日本語

◎応募方法：下記、リンクまたは QR コードからお申込みください。

フォームリンク：<https://forms.gle/veo9rbbU2XFQ8ePV9>



PROGRAMME	
18:00-18:05	開会
18:05-18:45	講演会：「日本の技術でミャンマーのインフォーマル居住区の生活を変える」  話し手： 株式会社大建（福岡市） 代表取締役 松尾憲親様  聞き手： 国連ハビタット福岡本部 本部長補佐官 星野幸代
18:45-19:00	質疑応答



次回予告：2025 年 4 月 7 日（月） 18:00-19:00 開催予定

主催：国連ハビタット福岡本部（アジア太平洋担当）・（公財）福岡県国際交流センター

後援：福岡県・福岡市